

I. 2020 年度事業報告

本財団は、2011 年 4 月 1 日に旧法人の解散登記及び新法人の設立登記を行い、新しい定款と諸規程を定めて特例民法法人から公益財団法人に移行して 2020 年度で 10 年目を迎えた。1979 年の財団創立当初から設立目的を堅持し、公益財団法人移行後もこれまでと同様、定款に掲げる目的達成のための事業を行っている。

しかし、2020 年度は新型コロナウイルス感染症の蔓延が従来の事業活動に大きな影響を及ぼした。

1. 研究奨励金交付事業

2020 年度の研究奨励金交付事業は、第 26 回理事会(2020 年 2 月 28 日開催)にて決議され、第 19 回評議員会(2020 年 5 月 25 日)にて承認された事業計画書に基づいて実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、状況に応じた活動を行なった。

(1) 2019 年度研究奨励金交付対象者

自国への帰国が困難となった 2 名の奨学者に対し、帰国可能となるまで滞在支援を延長した。延長期間についても継続して研究活動を行ったため、研究滞在費月額 22 万円及び海外旅行保険を支給し、必要に応じて滞在中の宿泊費を補助した他、在留期間延長手続きの補助や帰国便の手配を行った。

(2) 2020 年度研究奨励金交付対象者

招聘予定者 22 名のうち、20 名が来日を延期した。1 名が国際的な人の往来の再開を受け来日し研究活動を開始した。本人都合による辞退者が 1 名出たが、コロナ禍での来日は困難と判断したため、補欠候補からの追加は行わなかった。

◆来日時のガイダンス

上記の来日した研究者に対して、国の水際対策及び検疫措置に従い、空港での出迎え、専用ハイヤーで待機場所までの送迎を行った。ガイダンスについては、入国後 14 日間の待機明けに受け入れ研究機関で行い、研究奨励金及び来日一時金を支給すると共に、保険証を渡した。

(3) 2021 年度研究奨励金交付対象者の決定

◆事務局による書類・要件精査

募集要項に基づき下記事項の確認作業を行い、募集要項及び条件を満たした応募者を奨学者審査委員による審査対象候補者とした。

- ・応募条件を満たしているか
- ・必要書類が全て揃っているか
- ・必要事項が記載されているか

- ◆ 奨学者審査委員による研究奨励金交付対象者の書類審査及び選考
事務局による書類・要件精査を通過した応募者を対象に奨学者審査委員による書類審査が行われた。審査委員は、審査対象となる応募者の応募書類を事務局より受け取り、審査対象者に対する採点が附された所見を作成した。
各審査委員の評価は事務局にて集計され、得点順に 2 名を 2021 年度研究奨励金交付対象者として選考した。
これらを経て決定された研究奨励金交付対象候補者は理事長に報告され、第 29 回理事会(2021 年 3 月 1 日開催)に附議、承認された。

- ◆ 募集経過
本財団ホームページに募集要項を掲載し、2020 年 1 月～2020 年 6 月 30 日まで応募を受け付けた。また、募集要項の送付を希望する在日外国公館、在外本邦公館の他、国内外の研究機関へ応募書類を送付して募集活動を行った。

- ◆ 応募総数
受付期間 2020 年 1 月～2020 年 6 月 30 日

2021 年度		前年度
応募者総数	122 名(34 カ国)	241 名(60 カ国)
性別 男性	87 名	154 名
女性	35 名	87 名
地域別 アジア	51 名(1 カ国)	102 名(16 カ国)
大洋州	1 名(1 カ国)	1 名(1 カ国)
中東	1 名(6 カ国)	19 名(6 カ国)
アフリカ	52 名(14 カ国)	68 名(14 カ国)
北米	0 名(2 カ国)	9 名(2 カ国)
中南米・カリブ海	3 名(5 カ国)	7 名(5 カ国)
欧州	14 名(16 カ国)	38 名(16 カ国)

- ◆ 2021 年度研究奨励金交付対象決定者

計		2 名
性別	男性	1 名
	女性	1 名
地域	欧州	2 名(2 カ国)

(4) 2022 年度研究奨励金制度の募集について

- a. 募集要項(RESEARCH FELLOWSHIP PROGRAM 2022 ANNOUNCEMENT)を本財団ホームページ上に公開し案内を開始した。

募集期間: 日本時間 2021 年 4 月 1 日～2021 年 6 月 30 迄

2. 国内研修旅行の実施

招聘目処が立たず、実施困難と判断し中止した。

3. その他、研究奨励金交付事業に関連した活動

(1)本財団事務所建物と庭園

本財団事務所は、数寄屋造りを意匠とした木造建築であり、付随する庭園は石灯笼や、枝折戸、生垣、つくばいなどを配し、松、檜、櫻、枝垂れ桜、椿、紅葉や四季折々の草花を楽しむ日本庭園である。財団を訪れる外国人研究者に、「日本」を感じて貰えるように、適切な維持・管理を行っている。なお、庭園の南側に隣接する土地を購入することができたため、長年の懸案であった緊急車両の財団への侵入が可能になった。この結果、万が一災害等が発生した場合でも、消防車両や救急車両等の素早い対応が期待されることに加えて、庭園における重機の使用が可能になったため、隣地へ張り出した樹木の伐採が可能になった。

(2)会報/Newsletter の発行

発行回数:1 回(2020 年 9 月)

奨学者の日本に対する印象や滞在中の感想、研究概要や報告、また、過去奨学者からの近況報告や事務局の最新情報等を掲載した。

(3)奨学者名簿(MIF Research Fellowship Directory) の発行

招聘目処が立たなかったため、2020 年度分の発行は見送った。

(4)受入研究機関訪問

1 名の奨学者が滞日中であったが、緊急事態宣言下にあったことから訪問は見送った。

(5)事業活動の広報活動

本財団ホームページ内の「最新情報」に、日々の事業活動をはじめ、研究奨励金制度募集要項公開の案内、交付対象者の発表等を和英文で掲載している。また、会報/Newsletter は紙面での配布以外にホームページ上でも公開している。

II. 管理運営

1. 会議の開催(理事会・評議員会)

(1) 理事会

第 27 回理事会

開催日:2020年6月15日

出席等:理事現在数8名、出席理事数8名、監事出席2名

決議事項:2019年度事業報告及び決算報告

杉並区上荻4丁目63番14と63番地31の土地購入について
事務局長の選任について

第20回定時評議員会の招集について」

報告事項:理事長・常務理事職務執行状況の報告

第 28 回理事会

開催日:2020年11月5日

出席等:理事現在数8名、出席理事数8名、監事出席1名

決議事項:資金運用方法の変更について

購入した土地の取り扱いについて

規定の制定・改訂について

第19回・20回評議員会の書面決議について

報告事項:2020年度研究奨励金受給者の状況について

理事長・常務理事職務執行状況の報告について

第 29 回理事会(オンライン)

開催日:2021年3月1日

出席等:理事現在数8名、出席理事数8名、監事出席2名

決議事項:2021年度事業計画及び収支予算案

第21回評議員会の招集

奨学者審査委員の再任

奨学者審査委員会の報告

2020年度研究奨励金受給者への対応について

奨学者審査委員の報酬に関する規定の変更について

報告事項:理事長・常務理事職務執行状況の報告について

その他

(2) 評議員会

第19回評議員会(書面決議)

決裁日:2020年5月25日

決議事項:2020年度事業計画及び収支予算案

第 20 回定時評議員会(書面決議)

決 裁 日:2020 年 6 月 29 日

決議事項:2019 年度事業及び決算報告・監査報告

杉並区上荻 4 丁目 63 番 14 と 63 番地 31 の土地購入について

報告事項:第 26 回、27 回理事会の報告

理事長・常務理事職務執行状況の報告について

第 21 回評議員会(オンライン)

開 催 日:2021 年 3 月 22 日

出 席 等:評議員現在数 7 名、出席評議員数 6、監事出席 2 名

決議事項:2021 年度事業計画及び収支予算案

定款の変更

役員を選任

第 19 回・第 20 回評議員会の書面決議について

報告事項:第 28・第 29 回理事会の審議内容について

2. 監事監査

監 査 日:2020 年 6 月 10 日

出 席 等:監事 2 名、片山常務理事、田中事務局長

監査事項:2019 年度事業及び決算報告

3. その他の管理業務

(1)基本財産の運用

資産運用規程に基づき出来るだけ安全な運用を心掛けた。また、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が行っている分散投資を参考にして、運用の一部に投資信託を取り入れることとし、運用規程を改訂した。

(2)運営委員会

事業遂行上、重要な事項について審議、検討、報告の為、理事長、常務理事、事務局長を委員とする運営委員会を毎月開催した。

(3)業務月報の作成

研究奨励金交付事業活動の動向、寄付金の状況、管理事務状況等を要約した業務報告書を月例作成し、日常業務の整理、反省資料として活用している。

(4)経理業務

EY 新日本有限責任監査法人との業務委託契約に基づき、3 ヶ月毎に本財団事務所において財務書類の確認、財務・会計に係る業務の助言・指導を得ながら、経

理業務を行った。

往査日(2020年4月16日、7月16日、10月26日、2021年1月21日)

(5) 公益法人会計ソフトウェア

PCA 公益法人会計ソフトウェアを使用して財務帳簿の管理を行っている。

(6) システム保守

(株)東海ソフト開発によるネットワーク/システムの保守点検(1回/月)

(7) 情報公開

本財団ホームページ上(和文)にて定款、役員等の報酬規程、評議員、理事、監事名簿、事業報告、財務諸表、事業計画、収支予算などを掲載している。

(8) 会費・寄付金

法人会員からは会費(年会費:10万円/口)を、また個人からは寄付金を頂戴しており、本年度の会費は2件(計:20万円)、寄付金は33件(計:25万円)であった。

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。

貸借対照表

2021年 3月31日現在

公益財団法人 松前国際友好財団

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	49,694,671	29,062,695	20,631,976
流動資産合計	49,694,671	29,062,695	20,631,976
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	38,881,873	100,000,000	△ 61,118,127
投資有価証券	3,007,602,024	2,937,927,000	69,675,024
基本財産合計	3,046,483,897	3,037,927,000	8,556,897
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	1,342,034	708,000	634,034
修繕積立資産	1,030,051	772,500	257,551
特定資産合計	2,372,085	1,480,500	891,585
(3) その他固定資産			
土地	257,878,957	92,445,440	165,433,517
建物	25,010,460	26,763,971	△ 1,753,511
建物附属設備	192,192	238,056	△ 45,864
構築物	4,866,220	2,974,310	1,891,910
什器備品	2,426,821	2,006,636	420,185
電話加入権	263,057	263,057	0
保証金	50,000	50,000	0
ソフトウェア	12,961	30,241	△ 17,280
その他固定資産合計	290,700,668	124,771,711	165,928,957
固定資産合計	3,339,556,650	3,164,179,211	175,377,439
資産合計	3,389,251,321	3,193,241,906	196,009,415
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	64,014	△ 64,014
預り金	240,357	191,449	48,908
流動負債合計	240,357	255,463	△ 15,106
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,342,000	708,000	634,000
固定負債合計	1,342,000	708,000	634,000
負債合計	1,582,357	963,463	618,894
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	3,387,668,964	3,192,278,443	195,390,521
(うち基本財産への充当額)	(3,046,483,897)	(3,037,927,000)	(8,556,897)
(うち特定資産への充当額)	(1,030,085)	(772,500)	(257,585)
正味財産合計	3,387,668,964	3,192,278,443	195,390,521
負債及び正味財産合計	3,389,251,321	3,193,241,906	196,009,415

貸借対照表内訳表

2021年 3月31日現在

公益財団法人 松前国際友好財団

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	22,369,501	27,325,170	49,694,671
流動資産合計	22,369,501	27,325,170	49,694,671
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	6,269,003	32,612,870	38,881,873
投資有価証券	1,923,695,474	1,083,906,550	3,007,602,024
基本財産合計	1,929,964,477	1,116,519,420	3,046,483,897
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	846,000	496,034	1,342,034
修繕積立資産	0	1,030,051	1,030,051
特定資産合計	846,000	1,526,085	2,372,085
(3) その他固定資産			
土地	28,380,750	229,498,207	257,878,957
建物	9,353,913	15,656,547	25,010,460
建物附属設備	59,005	133,187	192,192
構築物	0	4,866,220	4,866,220
什器備品	382,999	2,043,822	2,426,821
電話加入権	138,105	124,952	263,057
保証金	26,250	23,750	50,000
ソフトウェア	0	12,961	12,961
その他固定資産合計	38,341,022	252,359,646	290,700,668
固定資産合計	1,969,151,499	1,370,405,151	3,339,556,650
資産合計	1,991,521,000	1,397,730,321	3,389,251,321
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	16,290	224,067	240,357
流動負債合計	16,290	224,067	240,357
2. 固定負債			
退職給付引当金	846,000	496,000	1,342,000
固定負債合計	846,000	496,000	1,342,000
負債合計	862,290	720,067	1,582,357
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	1,990,658,710	1,397,010,254	3,387,668,964
(うち基本財産への充当額)	(1,929,964,477)	(1,116,519,420)	(3,046,483,897)
(うち特定資産への充当額)	0	(1,030,085)	(1,030,085)
正味財産合計	1,990,658,710	1,397,010,254	3,387,668,964
負債及び正味財産合計	1,991,521,000	1,397,730,321	3,389,251,321

正味財産増減計算書

2020年 4月 1日から2021年 3月31日まで

公益財団法人 松前国際友好財団

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	79,011,429	87,761,907	△ 8,750,478
基本財産受取利息	78,735,429	87,141,907	△ 8,406,478
基本財産受取配当金	276,000	620,000	△ 344,000
受取会費	200,000	1,000,000	△ 800,000
普通会员受取会費	200,000	1,000,000	△ 800,000
受取寄付金	252,000	528,000	△ 276,000
受取寄付金	252,000	528,000	△ 276,000
雑収益	5,854	42,008	△ 36,154
受取利息	2,994	1,712	1,282
その他収益	2,860	40,296	△ 37,436
経常収益 計	79,469,283	89,331,915	△ 9,862,632
(2) 経常費用			
事業費	30,276,552	95,311,682	△ 65,035,130
研究奨学金	2,605,000	41,058,000	△ 38,453,000
役員報酬	552,000	302,000	250,000
給料手当	13,423,701	12,321,859	1,101,842
賞与手当	1,823,328	1,400,635	422,693
退職給付費用	399,600	250,200	149,400
福利厚生費	2,957,160	2,010,587	946,573
会議費	166,540	2,537,281	△ 2,370,741
旅費交通費	484,677	17,546,188	△ 17,061,511
通信運搬費	329,401	1,589,290	△ 1,259,889
減価償却費	1,122,830	1,275,250	△ 152,420
消耗品費	822,690	1,005,730	△ 183,040
修繕費	1,175,236	891,311	283,925
広報費	1,261,040	7,357,360	△ 6,096,320
印刷製本費	1,027,950	3,753,863	△ 2,725,913
維持管理費	663,066	384,524	278,542
光熱水料費	124,968	131,309	△ 6,341
賃借費	355,176	355,176	0
公租公課	663,918	651,875	12,043
雑費	318,271	489,244	△ 170,973
管理費	27,791,960	21,275,894	6,516,066
役員報酬	1,288,000	518,000	770,000
給料手当	11,166,100	9,466,687	1,699,413
賞与手当	1,070,192	648,515	421,677
退職給付費用	234,400	115,800	118,600
福利厚生費	1,849,332	1,052,442	796,890
支払報酬	1,384,900	1,388,040	△ 3,140

科 目	当年度	前年度	増 減
会議費	11,470	132,004	△ 120,534
旅費交通費	65,392	164,646	△ 99,254
通信運搬費	283,665	410,713	△ 127,048
減価償却費	2,130,893	1,828,624	302,269
消耗品費	139,724	164,378	△ 24,654
修繕費	2,768,419	2,012,006	756,413
広報費	17,600	24,840	△ 7,240
印刷製本費	7,590	211,223	△ 203,633
維持管理費	694,416	605,935	88,481
光熱水料費	117,621	118,792	△ 1,171
賃借費	321,336	321,336	0
公租公課	3,742,082	1,471,500	2,270,582
雑費	498,828	620,413	△ 121,585
経常費用 計	58,068,512	116,587,576	△ 58,519,064
評価損益等調整前当期経常増減額	21,400,771	△ 27,255,661	48,656,432
基本財産評価損益等	173,989,754	△ 633,414,900	807,404,654
評価損益等計	173,989,754	△ 633,414,900	807,404,654
当期経常増減額	195,390,525	△ 660,670,561	856,061,086
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産廃棄損	4	3	1
経常外費用 計	4	3	1
当期経常外増減額	△ 4	△ 3	△ 1
当期一般正味財産増減額	195,390,521	△ 660,670,564	856,061,085
一般正味財産期首残高	3,192,278,443	3,852,949,007	△ 660,670,564
一般正味財産期末残高	3,387,668,964	3,192,278,443	195,390,521
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	3,387,668,964	3,192,278,443	195,390,521

正味財産増減計算書内訳表

2020年 4月 1日から2021年 3月31日まで

公益財団法人 松前国際友好財団

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	50,665,161	28,346,268	79,011,429
基本財産受取利息	50,389,161	28,346,268	78,735,429
基本財産受取配当金	276,000	0	276,000
受取会費	200,000	0	200,000
普通会員受取会費	200,000	0	200,000
受取寄付金	252,000	0	252,000
受取寄付金	252,000	0	252,000
雑収益	2,860	2,994	5,854
受取利息	0	2,994	2,994
その他収益	2,860	0	2,860
経常収益 計	51,120,021	28,349,262	79,469,283
(2) 経常費用			
事業費	30,276,552	0	30,276,552
研究奨学金	2,605,000	0	2,605,000
役員報酬	552,000	0	552,000
給料手当	13,423,701	0	13,423,701
賞与手当	1,823,328	0	1,823,328
退職給付費用	399,600	0	399,600
福利厚生費	2,957,160	0	2,957,160
会議費	166,540	0	166,540
旅費交通費	484,677	0	484,677
通信運搬費	329,401	0	329,401
減価償却費	1,122,830	0	1,122,830
消耗品費	822,690	0	822,690
修繕費	1,175,236	0	1,175,236
広報費	1,261,040	0	1,261,040
印刷製本費	1,027,950	0	1,027,950
維持管理費	663,066	0	663,066
光熱水料費	124,968	0	124,968
賃借費	355,176	0	355,176
公租公課	663,918	0	663,918
雑費	318,271	0	318,271
管理費	0	27,791,960	27,791,960
役員報酬	0	1,288,000	1,288,000
給料手当	0	11,166,100	11,166,100
賞与手当	0	1,070,192	1,070,192
退職給付費用	0	234,400	234,400
福利厚生費	0	1,849,332	1,849,332
支払報酬	0	1,384,900	1,384,900

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
会議費	0	11,470	11,470
旅費交通費	0	65,392	65,392
通信運搬費	0	283,665	283,665
減価償却費	0	2,130,893	2,130,893
消耗品費	0	139,724	139,724
修繕費	0	2,768,419	2,768,419
広報費	0	17,600	17,600
印刷製本費	0	7,590	7,590
維持管理費	0	694,416	694,416
光熱水料費	0	117,621	117,621
賃借費	0	321,336	321,336
公租公課	0	3,742,082	3,742,082
雑費	0	498,828	498,828
経常費用 計	30,276,552	27,791,960	58,068,512
評価損益等調整前当期経常増減額	20,843,469	557,302	21,400,771
基本財産評価損益等	41,555,517	132,434,237	173,989,754
評価損益等計	41,555,517	132,434,237	173,989,754
当期経常増減額	62,398,986	132,991,539	195,390,525
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産廃棄損	4	0	4
経常外費用 計	4	0	4
当期経常外増減額	△ 4	0	△ 4
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	62,398,982	132,991,539	195,390,521
一般正味財産期首残高	1,928,259,728	1,264,018,715	3,192,278,443
一般正味財産期末残高	1,990,658,710	1,397,010,254	3,387,668,964
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	1,990,658,710	1,397,010,254	3,387,668,964

貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2.に記載しているため、記載を省略しております。

2. 引当金の明細

退職給付引当金

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	708,000	634,000	0	0	1,342,000

財産目録

2021年 3月31日現在

公益財団法人 松前国際友好財団

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金預金				
	現金	手元保管	運転資金として	27,777	
	普通預金	三菱UFJ銀行他	運転資金として	48,282,648	
	当座預金	ゆうちょ銀行他	運転資金として	1,384,246	
流動資産合計				49,694,671	
(固定資産)	基本財産	普通預金	三菱UFJ銀行	公益目的保有財産である	6,269,003
			三菱UFJ銀行	公益目的事業に必要なその他の業務又は活動の用に供する財産である	32,612,870
		投資有価証券			
	外債	ユーロ円EB債他計8件	公益目的保有財産である	1,137,695,000	
	株式	日本郵政(株)、他計4件	公益目的保有財産である	85,884,920	
	投資信託	野村證券SMA他	公益目的保有財産である	700,115,554	
	外債	ノムラ-ロパファイナンス 他計9件	公益目的事業に必要なその他の業務又は活動の用に供する財産である	878,811,000	
	公共債	東京都公募公債(20年)第1回	公益目的事業に必要なその他の業務又は活動の用に供する財産である	103,378,900	
	投資信託	SMBC日興証券ETF	公益目的事業に必要なその他の業務又は活動の用に供する財産である	101,716,650	
	特定資産	退職給付引当資産	三菱東京UFJ銀行	職員の退職に係る退職給付金のための引当資産である	1,342,034
		修繕積立資産	三菱東京UFJ銀行	特定費用準備資金であり、建物の将来の修繕のための積立資産である	1,030,051
	その他固定資産	土地	東京都杉並区上荻四丁目14番46号 (1049.56㎡)	公益目的保有財産であり、公益目的事業の事務所として使用している	92,445,440
			東京都杉並区上荻四丁目63番14号 (280.62㎡)	来客者用の駐車場として使用している	165,433,517
建物		東京都杉並区上荻四丁目14番46号 (101.16㎡)	公益目的保有財産であり、公益目的事業の事務所として使用している	25,010,460	
		門扉	財団運営上必要な資産である	192,192	
		構築物	塀(フェンス)、銘板、庭、駐車場	財団運営上必要な資産である	4,866,220
		什器備品	防草シート、エアコン他	財団運営上必要な資産である	2,426,821
		電話加入権	2本分	財団運営上必要な資産である	263,057
保証金	セコム(株)	財団運営上必要な資産である	50,000		
ソフトウェア	PGA公益法人会計ソフト	財団運営上必要な資産である	12,961		
固定資産合計				3,339,556,650	
資産合計				3,389,251,321	
(流動負債)	預り金	職員に対するもの	財団職員に対する社会保険料等の預り金	240,357	
流動負債合計				240,357	
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員への退職給付のための負債	1,342,000	
固定負債合計				1,342,000	
負債合計				1,582,357	
正味財産				3,387,668,964	

財務諸表に対する注記

2020年4月1日から2021年3月31日まで

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券 時価評価している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物・建物附属設備・構築物・什器備品・ソフトウェア.....定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

(4) 退職給付引当金の計上基準

職員の退職給付に備えるため、期末自己都合要支給額を計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期期末残高
基本財産				
普通預金	100,000,000	2,175,078,236	2,236,196,363	38,881,873
投資有価証券	2,937,927,000	2,222,983,120	2,153,308,096	3,007,602,024
小 計	3,037,927,000	4,398,061,356	4,389,504,459	3,046,483,897
特定資産				
退職給付引当資産	708,000	634,034		1,342,034
修繕積立資産	772,500	257,551		1,030,051
小 計	1,480,500	891,585	0	2,372,085
合 計	3,039,407,500	4,398,952,941	4,389,504,459	3,048,855,982

3. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する 額)
基本財産				
普通預金	38,881,873	(0)	(38,881,873)	-
投資有価証券	3,007,602,024	(0)	(3,007,602,024)	-
小 計	3,046,483,897	(0)	(3,046,483,897)	-
特定資産				
退職給付引当資産	1,342,034	(0)	(34)	(1,342,000)
修繕積立資産	1,030,051	(0)	(1,030,051)	-
小 計	2,372,085	(0)	(1,030,085)	(1,342,000)
合 計	3,048,855,982	(0)	(3,047,513,982)	(1,342,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	57,304,287	32,293,827	25,010,460
建物附属設備	819,000	626,808	192,192
構 築 物	15,921,275	11,055,055	4,866,220
什器備品	5,710,037	3,283,216	2,426,821
ソフトウェア	699,600	686,639	12,961
合 計	80,454,199	47,945,545	32,508,654

5. 金融商品の状況

(1) 金融商品に対する取組方針

当財団は財団運営の財源の大部分を運用益によって賄うため、一定額を債券、株式投資信託、デリバティブ取引を組み込んだ複合金融商品により資産運用している。但し、投機を目的とするデリバティブ取引は行わないことを原則としている。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

当財団が保有する有価証券には仕組債も含まれており、発行体の信用リスク、市場リスク(金利の変動、為替の変動及び市場価格の変動等のリスク)に晒されている。尚、これら投資有価商品の中にはリスクの高いものとして、中途解約に制約が掛けられ満期以前での資金化が困難な流動性に乏しい仕組債が含まれている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

① 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当財団が定める資産運用規程に基づき実施する。

② 信用リスクの管理

債券や仕組債に関しては発行体の信用情報や時価の状況把握に努め、理事会への報告を励行する。

③ 市場リスクの管理

保有有価証券に関しては、時価、市場関連動向、運用状況を常に把握し、理事会への報告を励行する。

以上